

開放特許に関する取り組み

保有する特許を社外に広く開放します。

背景・目的

- 当社が保有する特許を広く開放し、地域の社外企業にご利用いただくことで、新たな技術開発につなげるとともに、地域の皆様へのお役立ちを目指しています。

マッチングイベントへの参加



知財活用ビジネス交流会
(名古屋商工会議所等主催 H29. 2)



知的財産マッチング in 浜松
(静岡県等主催 H29. 7)

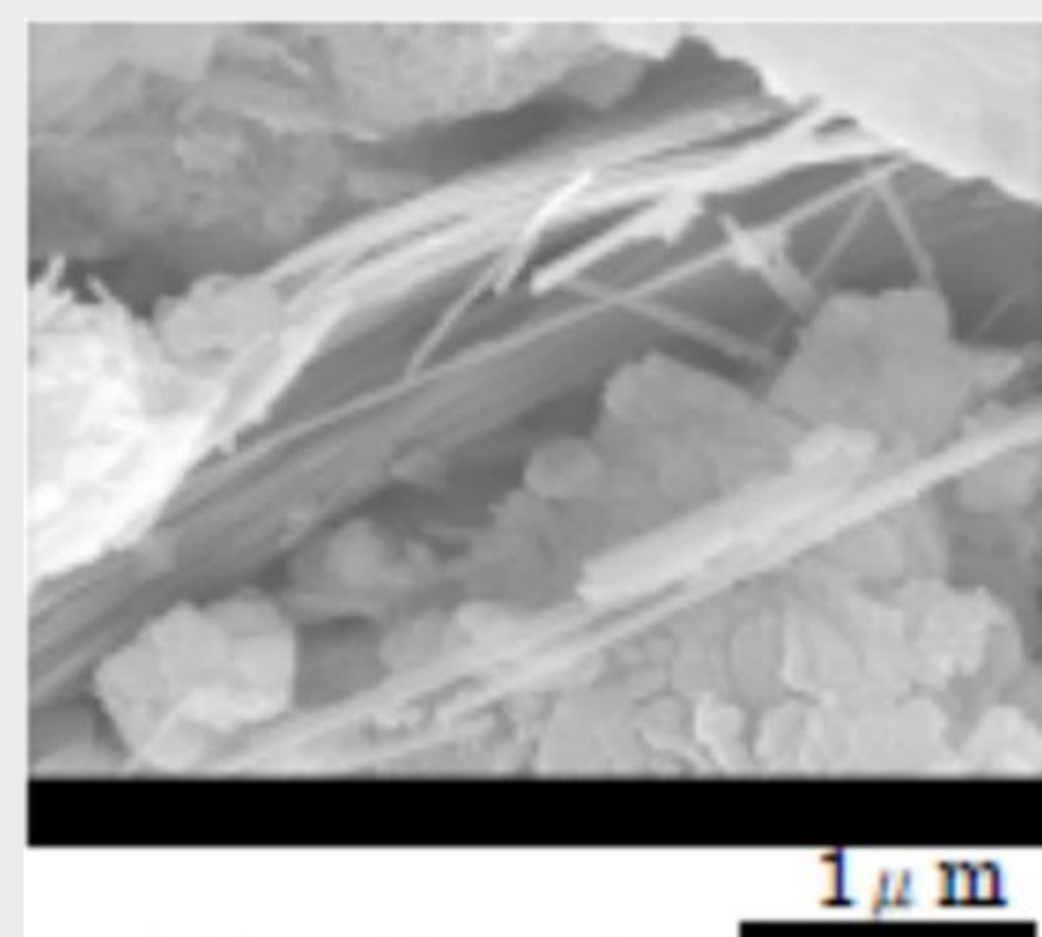
自治体等が主催する各種マッチングイベントへ参加することで、積極的に開放する特許を社会企業へ紹介しています。

<シリコン塗布スプレー>

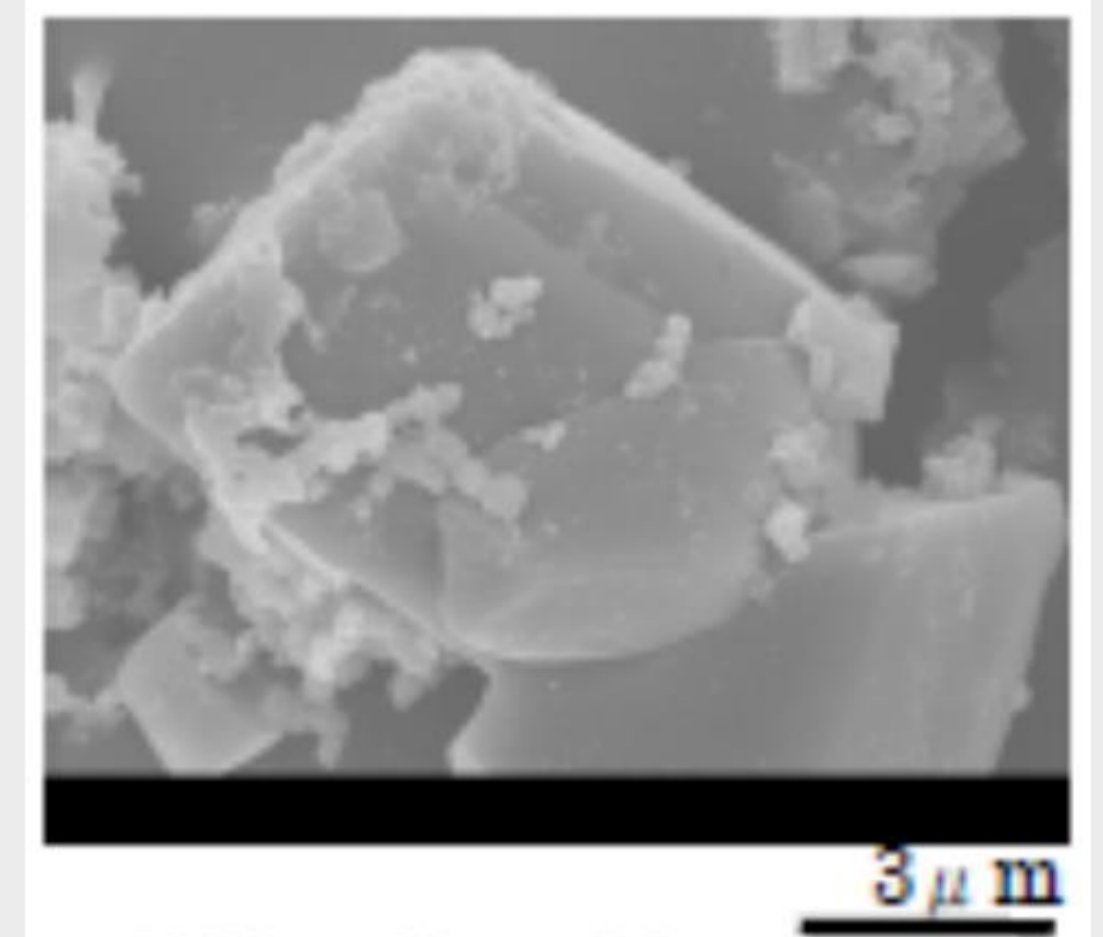


設備の錆（さび）を防ぐ効果が高く、耐久性に優れる 湿気硬化型シリコン樹脂を効率的にコーティングする技術です。

<アスベスト無害化・資源化技術>



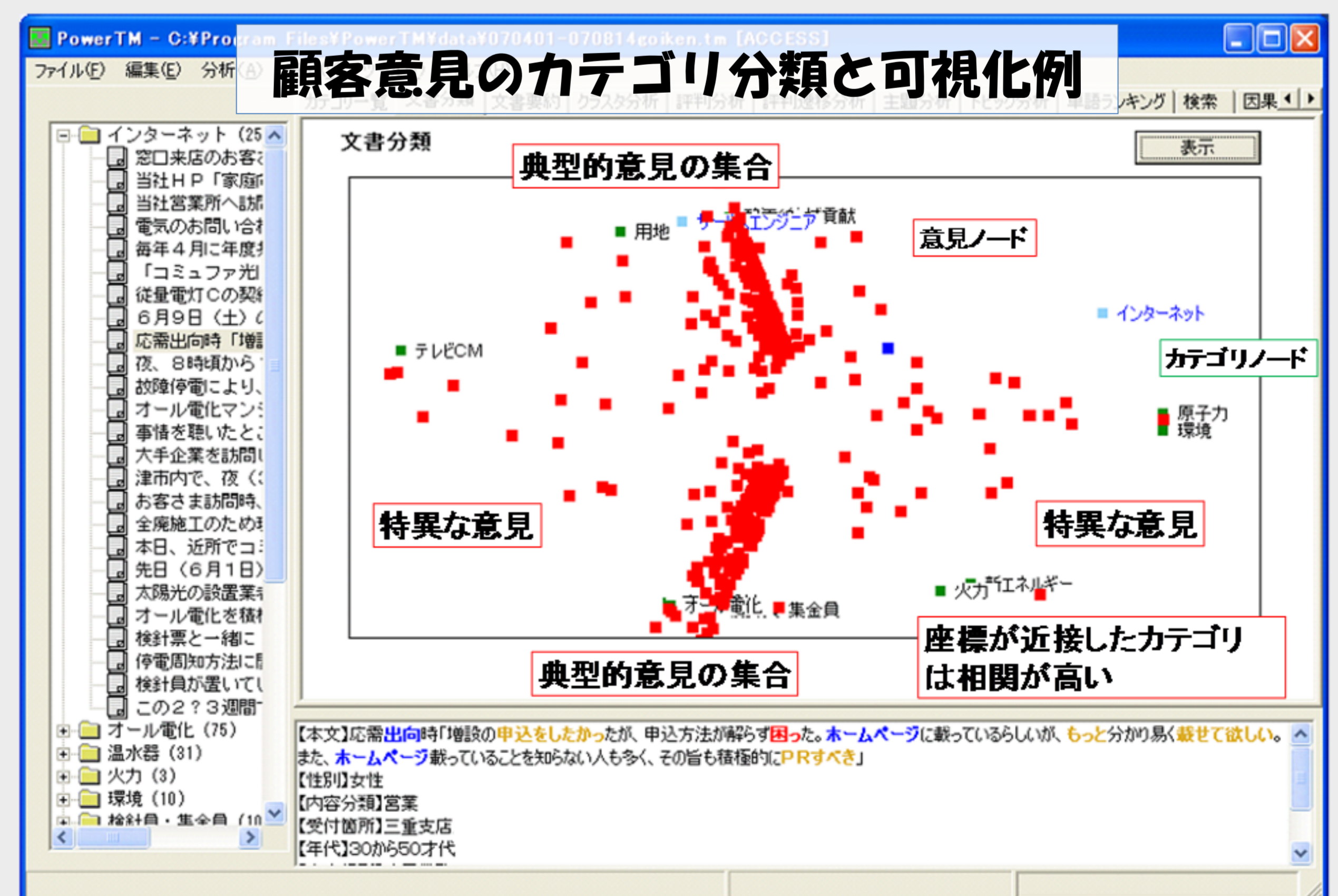
処理前：繊維状の粒子が観察される



処理後：繊維状の粒子は観察されない。

アスベストを苛性ソーダ等を用いる処理により無害化し、更にゼオライト（鉱物資源）にリサイクルする技術です。

<テキストマイニング技術>



文字情報に対し分類やトピック抽出などの解析を行うテキストマイニングによって顧客意見等のビッグデータを分析し、可視化する技術です。

お気軽にご相談ください！



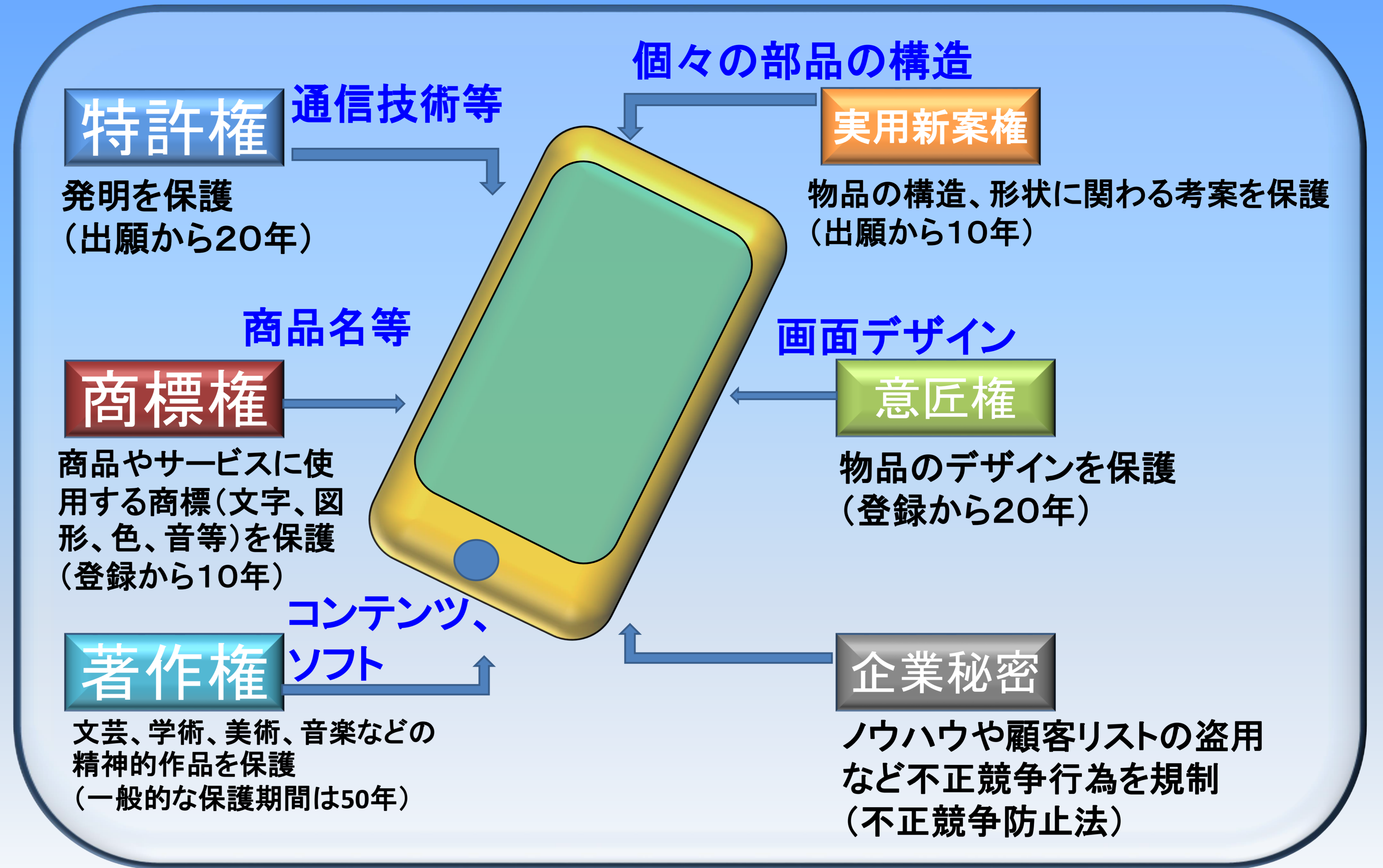
中部電力

知的財産に関する取り組み

◆知的財産権の種類

一口に知的財産といっても、保護対象、登録の有無、権利期間の長短等、様々です。

これらの組み合わせで知的財産を保護し、知的財産の創造・保護・活用を図っていきます。



◆知的財産に関する方針

- ・ 企業価値の向上に資する知的財産の創造
- ・ 知的財産の適切な保護と効果的な活用
- ・ 第三者の知的財産権の尊重

電力業界を取り巻く環境が大きく変化し複雑化しています。当社は、総合エネルギー企業として、持続的な成長を図るため、優れた知的財産の戦略的な創造・保護・活用を図る必要があります。

◆新しい知財のカタチ

火力発電所の異常を検知、分析するモデルを活用した予兆監視システム

(H28.6.24 当社プレス発表資料)

